

| 科 目 名   |
|---|
| <b>フレッシュマンゼミナールⅠ</b><br><b>Freshman Seminar I</b> |

1年 前期 2単位 必修

全 教 員

## 概 要

副題：将来の夢と学ぶことの意味

エコデザイン学科のガイダンスとともに、チューター制による少人数教育により、将来の夢と学ぶことの意味について考える。卒業後の自分の姿を想像し、将来どのような社会貢献ができるかを考え・議論し、それを実現する方法を考える。また、ものづくりの実践として仲間と協力してオリジナルの橋の模型を製作し、最終的にブリッジコンテスト（載荷試験とデザインの評価）を実施し、優秀な作品を作成したチームを表彰する。このことで創造することやものづくりの喜びを味わう。

## 目 標

- 1) 各自分が自己の将来の夢と学ぶことの意味について考える。
- 2) ものづくりを通して、仲間との協力、創造・喜びを味わう。

## 授業計画

| テ　ー　マ            | 内　　容         |
|------------------|--------------|
| 1) 学科ガイダンス       | 学科の目標と全体構成   |
| 2) 将来の夢          | 班別の対話        |
| 3) ものづくりの構想      | 橋梁模型製作の構想    |
| 4) 環境フロンティアコース概要 | コースガイダンス     |
| 5) 社会デザインコース概要   | コースガイダンス     |
| 6) ものづくりの設計1     | 橋梁模型の設計      |
| 7) ものづくりの設計2     | 橋梁模型の設計      |
| 8) 模型製作1         | 橋梁模型の製作      |
| 9) 模型製作2         | 橋梁模型の製作      |
| 10) 模型製作3        | 橋梁模型の製作      |
| 11) 模型製作4        | 橋梁模型の製作      |
| 12) 模型製作5        | 橋梁模型の製作      |
| 13) 模型製作6        | 橋梁模型の製作      |
| 14) 模型製作7        | 橋梁模型の製作      |
| 15) コンテスト        | 載荷試験とデザインの評価 |

## 授業方法

ガイダンスは全員を対象に行うが、ものづくりや様々な対話はチューター制を採用する。

## 評価方法

講義態度を評価する。

## 学習到達度の評価

- 1 授業中に教員より時に質問し理解度を促す。学生からは授業中および終了時に質問を受け、授業を補足する。
- 2 適宜、レポートを課して、授業の理解度および発展学習を促す。
- 3 学生による授業評価および学生自身による自己評価の結果が出た時点で今後の授業の参考とする。

## 教 材

プリント配布